

本会議のあらまし

令和5年館林市議会第3回定例会は、9月1日から20日までの20日間の会期で開かれました。

この定例会に市長から提案された議案等は、諮問2件、議案9件、報告1件で、審議の結果、いずれも原案のとおり同意、認定、可決、承認されました。

人事案件

▽人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
Ⅱ人権擁護委員の泉田一美さん（大街道三丁目）の任期が、本年9月30日をもって満了となるが、再推薦したいとして、人権擁護委員法の規定により、議会に対し意見を求められたもので、推薦につき全員一致で同意されました。



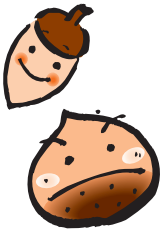
▽人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
Ⅱ人権擁護委員の小林正夫さん（東美園町）の任期が、本年12月31日をもって満了となることから、後任に細堀一夫さん（野辺町）を推薦したいとして、人権擁護委員法の規定により、議会に対し意見を求められたもので、推薦につき全員一致で同意されました。

▽教育委員会委員の任命について
Ⅱ教育委員会委員の堀口哲哉さん（羽附町）の任期が、本年9月30日をもって満了となるが、引き続き任命したいとして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、議会の同意を求められたも

ので、全員一致で同意されました。

条例の改正

▽館林市印鑑条例の一部を改正する条例
Ⅱ電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、個人番号カードに搭載されている電子証明書の機能が、移動端末設備（スマートフォン）にも搭載できるようになったことから、コンビニエンスストア等における多機能端末機を利用した印鑑登録証明書の交付について、従来の個人番号カードを使用した交付の方法に加えて、移動端末設備（スマートフォン）を使用した交付の方法を追加するため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。



▽館林都市計画事業西部第一南土地区画整理事業施行規程を定める条例等の一部を改正する条例
Ⅱ本市の土地区画整理事業において保留地を処分する際、現行の「抽せん又は随意契約」による方法に加えて、地価の状況に応じた価格競争による市場原理を考慮した保留地の処分が可能となるよう、「一般競争入札」による方法を追加するため、関係する条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

その他の議案

▽財産の取得について
Ⅱ公共路線バスの車両の更新に合わせて、公共路線バス利用者の快適性の向上及び環境負荷の低減を図る観点から、電気バス（車種Ⅱ小型電気バスJ6 乗車定員Ⅱ29人）1台を取得するため、ビーワイディージャパ株式会社と特命随意契約による2724万8870円で物品購入契約を締結するに当たり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会に対し議決を求められたもので、反対・賛成それぞれの立場から討論が行われ、採決の結果、賛成多数で可決されました。

（※本案は総務文教常任委員会の審査において、賛成少数で否決すべきものと議決されています。）

▽専決処分の承認を求めることについて（令和5年度館林市一般会計補正予算（第4号））
Ⅱ令和5年度住民税賦課決定による給付対象世帯の増加に伴う電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業を追加するほか、令和5年度住民税賦課決定及び家計急変による給付対象世帯の増加に伴う子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分）給付事業を追加するため、3850万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ308億6811万900

専決処分